第 9 回全国グライダークラブミーティング　議事メモ
日時：2022/06/17　　20:00 – 22:00
場所：Zoom
幹事クラブ：
参加者：　16 団体
枕崎 GC
NPO 九州
中国航空協会
中日本航空連盟　岐阜支部
中日本航空連盟　愛知支部
中日本航空連盟　静岡支部
ヤマハソアリングクラブ
大野グライダークラブ
諏訪市グライダー協会
長野グライダー協会
NPO 韮崎市航空協会
NPO 関宿
日本学生航空連盟
日本グライダークラブ
宮城県航空協会
SATA

1 枕崎 GC
・使用機体
・会員数　内訳
・場外離着陸場（阿蘇）の利用　他団体と分担で利用　利用可能日数が少ない
・大分県央飛行場　騒音問題で利用実現していない
・突然のドローンの飛行　阿蘇場外管理者には連絡があったが、運航当事者への連絡が無かった
・ロバン　足回り部品　6 年交換　パーツがなかなか届かない

2 NPO 九州

3 中国航空協会
・コロナのため、自衛隊基地への入門禁止が長く続き、活動が出来ていない

4. 中部日本航空連盟　岐阜支部
★・飛騨での山岳エリアを飛行時に、警察ヘリコプターが 122.6Mhz をモニターしていなかった。122.6 Mhz を警察ヘリコプターにもモニターして欲しい
→県警に伝える？　即効性が高い
　航空局？
　Voices？

報道、使用事業はモニターしている
長野では PCAS をグライダー側で利用（トランスポンダーの電波で）

5. 中部日本航空連盟　愛知支部
・2020 年、1,000 回、400h が 2021 年 770 回まで回復
・Blanik 修理（組立中の転倒。胴体受けを使うべきだった。過去から受けを使わずに組立していた慣れがあった）
・ドローンの滑走路上空への侵入
航空局に問合せたところ、無許可飛行は警察に通報してほしいとのこと（今回は通報していない）
今後は警察に通報予定
Voices に投稿　https://jihatsu.jp/wp-content/uploads/FEEDBACK-2022-02_R2.pdf
93. 滑空場へのドローンの飛来
・航空局からの特定審査立会依頼
2018 年に一度実施。休日のみ運航のため、お盆休み中に立会審査となった。
★口述をオンラインで実施、オンラインでの口述実施は良いと特定操縦技能審査実施要領には書いてない（不正防止のため）。現在は対面で実施しているが、対面実施は運航から人が抜けるので負担大、事前にオンライン実施させてほしい。

6. 中部日本航空連盟　静岡支部
・HF 利用のため、陸上特殊二級、三級どちらかが必要
・航空特殊　10,000 円で講習で取得できる
・護岸工事　滑走路浸食箇所の補強を実施いただいた
・滑走路脇の樹木伐採　河川事務所に作業届を提出して作業実施

7. ヤマハソアリングクラブ
・92 条　電子申請の紹介
一週間くらいで手続終了

8. 大野グライダークラブ
・コロナ影響大　2 年間　2,000 回前後　徐々に戻ってきている
・過去　学生が飛べないので、クラブを作って、学生を入れて飛ぶようにした
・現在　学生参加が増えてきて、学生の運航の中にクラブが入れてもらう形に変わった
・教育証明保持者が年齢で飛べなくなってきた　次のインストラクターが育ってない　世代交代が課題
・ウインチ　木曽川と合同で 4 台所有　新エンジンに積み替えてもトラブル　予備ウインチをそろえるのが難しい
・機体展示　愛知航空ミュージアム、ショッピングモール　飛行しなくても年間 1,000 人のコックピット体験将来に結びつけたい

9. 諏訪市グライダー協会
・標高 1,600m　松本に降りる機体が下を旋回する
　多い年は年間 1,000 回
　国定公園観光地内
　緊急事態宣言時は運航を止めたが、まん延防止等期間は地元観光からグライダー運航を続けて欲しいとリクエストがあり、運航を継続

　霧ヶ峰グライダー講習会　他団体も参加可能
　9/10 プライマリー飛行会　他団体可能　事務局まで電話申込
　発航点横でポニーが歩いている
　曳航は静かにする必要がある。ウインチ
　ファルケ　リンバッハエンジン　発注後到着待ち

10. 長野グライダー協会
・若手 20 名　活躍中
　世代交代　進んでいる
　他大学学生が次々と参加

11. 韮崎市航空協会
・コロナで活動中止としているが、再開見込みは無い（滑走路流出のため）
　今後どうするか？明日　理事会　総会
・山梨に飛行場を建設したい県の意向

12. NPO 関宿
・まん延防止期間　感染防止をしながら実施
・水没無ければ 1,600-1,800 回と比べると少ない
・収支　補助金　イベント収入が減少　総予算は減少　キャッシュフローはプラス
・借地減額　交渉に成功　収入が増えてくれば施設改修が出来る
・エンジン載せ替え　パイパー　残り 200 h　一年持たない
・高齢化　年齢構成を調査　40 代以下 34%、20 台 14%（学生除く）　卒業生が社会人クラブに入会するかたちで世代交代を進めたい
・会費　NPO 関宿会員と各クラブの 2 階建て　2 重の会費　若年会員をいれるためのディスカウント施策検討
・ぬかるみ路面改善策　粘土層を水がぬけることで乾きが早くなった
★・ヒヤリハット　雨多い　草高い　西風強い　南発航　離陸時、TwinII、SZD55 2 機とも草にひっかかる
　草刈をするのが基本　横風発航するべきだった
・ヒヤリハット　着陸時、ライトに寄る指示をレフトと間違えた　スティックに PTT が無い機体（ハンドマイク）だった
★・ヒヤリハット　羽田着陸機　5,000ft で利根川　単座機　ポジションを失念して接近　TCA にコンタクトしよう

・ふるさと納税　他団体の実施状況話を聞きたい
・宿泊施設　保健所　合宿所　ある人数以上だと宿泊施設
★・ヒヤリハット　DG500M エンジン　ピストン　コンロッドのベアリング不調　ピストンとベアリングがスティック　2cm くらい欠けた　ベアリングのトラブル？不明　エンジンがかからなかった

13. 日本学生航空連盟
・学生数　復活　飛行回数　従来の 2/3 まで回復
・熊谷は地元で映画も長期間公開　映画館にシミュレーター設置　観客にさわってもらった　妻沼滑走路を見に来た　見学ツアー
・事故　木曽川滑空場　練習生ソロ
・インシデント　福井　ファルケ着陸時
・役員体制変更

14. 日本グライダークラブ
・曳航回数回復
・ヒヤリハット
・クラブ継続のために　安全運航、会員数、スタッフ、機材、継続した運航

15. 宮城県航空協会
・活動活発化
・滑空記章活発（スリーダイヤモンド達成）
・クラブ有志がリベレ導入
・役員体制交代

16. 滝川スカイスポーツ振興協会
・運航回復　7 割
・会員減少は少ない
・サマトレ　ユース会員　220 名　例年プラス 20 名
・スカイワーケーション事業　学生ライセンサー
　企業版ふるさと納税を原資に支援
　企業を探しているところ
・宿舎への Wi-Fi 完備
　ハード　寄贈　工事費　30 万くらい　半分は助成金で実施
　将来的にピストまで飛ばしてピストからインターネットを使えるようにしたい
・管理棟　高速 Wi-Fi 敷設
・Cu ロッジ　簡易宿泊施設で届け出　宿泊名簿提出　カウンターが必要　県の許可が必要　消火器、スプリンクラーなど